



中国留学の経験を通じて

法文学部法経社会学科 3年 連城雅子

2023.08~2024.01

わたしの留学先

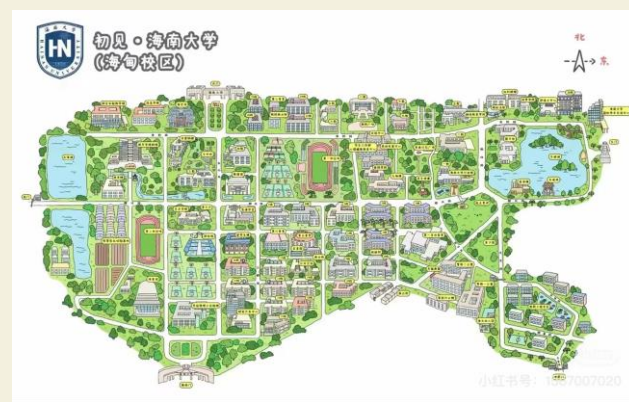
場所

- 中国 海南省 海南大学
- 中国の南にある常夏の島
- ⇒沖縄みたいな感じ！



大学について

- なんととっても広い！
(寮から教室まで歩いて15分)
- 大学の旧南門を出ると有名な夜市が！！清补凉（チンブーリャン）というスイーツが有名でおいしい！！



大学生生活

時間	授業	休憩	食事	自由時間
7:00-7:30				
7:30-8:00	中国語総合			
8:00-8:30				
8:30-9:00	中国語総合			
9:00-9:30				
9:30-10:00	中国語総合			
10:00-10:30				
10:30-11:00	中国語総合			
11:00-11:30				
11:30-12:00			学食	
12:00-12:30				
12:30-13:00				
13:00-13:30	中国語総合			
13:30-14:00				
14:00-14:30	中国語総合			
14:30-15:00				
15:00-15:30	中国語総合			
15:30-16:00				
16:00-16:30	中国語総合			
16:30-17:00				
17:00-17:30				
17:30-18:00				
18:00-18:30				
18:30-19:00				
19:00-19:30				
19:30-20:00				
20:00-20:30				
20:30-21:00				
21:00-21:30				
21:30-22:00				
22:00-22:30				
22:30-23:00				
23:00-23:30				
23:30-24:00				

留学中の時間割

学習面

言語生の私のケース

- 必修：中国語総合、スピーキング、リーディング、リスニング
- 選択：書道とHSK4級対策

日本と中国の大学の授業の違い

- 日本：1コマ90分
- 中国：1コマ90分（45分×2）
*途中の45分で10分休憩



⇒45分×2で1コマの授業だったので、常にリフレッシュしながら授業を受けることができました。ただ、1限開始が7:40で日本より、1時間以上早いのがつらかった

生活面

基本的に学生は学校内で寮生活。学校に住んでいる先生も。ご飯は学食で食べたり、外で食べたり。学食は全部で8つあり、1つ1つの大きさがイオンのフードコートぐらいあるので、飽きることはないです！その他にコーヒーチェーン店やタピオカチェーン店が何店舗もあったり、コンビニ、KFC、スーパー、青果店などもあり、基本的にキャンパス内で不自由ない生活が送れます。

余暇時間

必修の授業は午前中で終了。午後は選択の授業がある日を除き、自由時間。言語クラスのいろんな国の友達とご飯に行ったり、遊びに行ったり。中国の学生と交流してみたくて、先輩のつてをたどり、日本語学科の本科生の授業に参加してみたりしました。



ここが違うよ！中国と日本

NOスマホ、NOライフ？！



- お店で注文から支払いまですべてスマホが基本

モバイルオーダーが主流！
支払いはほぼ100%コード決済
現金・クレカ使用者はレア

ここはまさに、飲み物天国。

- コーヒー、ミルクティー店多すぎ問題



お店も種類もたくさん！飽きないしなんととってもうまい！！

中国に来たらきっとあなたも虜に...

你好外卖~ (ニーハオワイマイ)

- 日本より進んだデリバリー文化
- なんでも頼める
- 住所さえ設定すれば、ホテルでも飲食店でも届けてくれる！
- 大学のキャンパスにはデリバリーの受け取りボックスも。

お店に買いに行くより安いことも...

留学を通じた学びと成果

- HSK5級合格
- 様々な国籍の友達ができ
- 国籍、年齢などバラバラな友達の人生観を知ることができた
- フツ軽になることの大切さ
- 母と中国語で話すように
- アルバイト先で中華系のお客様とコミュニケーションをとれるように



ちょっと苦い思い出...><

※中国では居留・宿泊する場合24時間以内に「登記」が必要

中国にいる親戚に会いに行き、何日か親戚と過ごしてから留学先に向かいました。

↑この行動が後に面倒を引き起こすことに...

24時間以内に手続きしなかったため、罰金、指紋等々の採取、尋問を受けることに。

映画みたいで怖い思い出でした...><